

2011年7月

1. 誌上発表(原著論文)

(薬品部)

- Sakai-Kato, K., Ota, S.¹, Takeuchi, T.², Kawanishi, T.
¹ジーエルサイエンス株式会社 ²岐阜大学
Size separation of colloiddally dispersed nanoparticles using a monolithic capillary column
J. Chromatogr., A, (2011) **1218**, 5520-5526

(生物薬品部)

- Yokota, N.* , Kataoka, Y.* , Hashii N., Kawasaki, N. Sawada, H.*
*名古屋大学理学部
Sperm-specific C-terminal processing of the proteasome PSMA1/ α 6 subunit (プロテアソーム PSMA1/ α 6 サブユニットの精子特異的C末端プロセッシング)
Biochem. Biophys. Res. Commun., **410** (4) 809-15 (2011)

(生薬部)

- 内山奈穂子, 花尻(木倉)瑠理, 正田卓司, 福原 潔, 合田幸広
デザイナードラッグとして検出された合成カンナビノイドの異性体分析について
薬学雑誌, 2011, **131**(7), 1141-1147
- Kumeta Y, Ito M*
* 京都大学大学院薬学研究科
Genomic organization of d-guaiene synthase genes in *Aquilaria crassna* and its possible use for the identification of *Aquilaria* species (*Aquilaria crassna* における d-guaiene synthase 遺伝子の構造と *Aquilaria* 属植物種同定におけるその利用の可能性)
J. Nat. Med., **65**, 508-513 (2011)

(生活衛生化学部)

- 伊佐間和郎, 河上強志, 西村哲治
小児が誤飲する可能性のある合成樹脂製家庭用品からの有害8元素の溶出
薬学雑誌, **131**(7), 1135-1140 (2011)

(有機化学部)

- Demizu, Y., Yamagata, N., Nagoya, S., Sato, Y., Doi, M.*¹, Tanaka, M.*², Nagasawa, K.*³, Okuda, H., Kurihara, M.
*¹大阪薬科大学, *²長崎大学, *³東京農工大学
Enantioselective epoxidation of α,β -unsaturated ketones catalyzed by stapled helical L-Leu-based peptides (ステーブルヘリカルペプチドを触媒とした α, β -不飽和ケトンの不斉エポキシ化)
Tetrahedron, **67**, 6155-6165 (2011)

(薬理部)

- Pfuhler S*¹, Fellows M*², van Benthem J*³, Corvi R*⁴, Curren R*⁵, Dearfield K*⁶, Fowler P*⁷, Frötschl R*⁸, Elhajouji A*⁹, Le Hégarat L*¹⁰, Kasamatsu T*¹¹, Kojima H, Ouédraogo G*¹², Scott A*¹³, Speit G*¹⁴
*¹The Procter and Gamble Co., *²AstraZeneca, *³National Institute for Public Health and the Environment, *⁴In vitro Method Unit/ECVAM, *⁵Institute for *In Vitro* Sciences, Inc., *⁶U.S. Department

of Agriculture,^{*7} Covance Laboratories Limited,^{*8} BfArM,
^{*9}Novartis Institutes for Biomedical Research,^{*10} Anses, French
 Agency for Food, Environmental and occupational health Safety,
^{*11}Kao Corporation,^{*12} L’Oreal Life Sciences Research,
^{*13}Unilever,^{*14} Universität Ulm

***In vitro* genotoxicity test approaches with better predictivity:
 Summary of an IWGT workshop (最適な予測性を持つ *in vitro*
 遺伝毒性試験 : IWGT ワークショップの要約)**
Mutat. Res., **723**, 101-7 (2011)

(変異遺伝部)

- Honma, M. and Hayashi, M.*
 *食品農医薬安全性評価センター
**Comparison of *in vitro* micronucleus and gene mutation assay
 results for p53-competent versus p53-deficient human
 lymphoblastoid cells. (p53 正常と異常ヒトリンパ芽球細胞で
 の小核誘発性と遺伝子突然変異誘発性の比較)**
Environ. Mol. Mutagen, **52**, 373-384 (2011)

2. 誌上発表(総説・解説等)

(生薬部)

- 合田幸広
生薬・漢方分野での最近の話題
ファームステージ, **11** (4), 1-2
- 袴塚高志
西洋ハーブの有効性・安全性を担保する品質評価に関する研究
Aromatopia, **20** (4), 8-10 (2011)

(食品衛生管理部)

- 五十君静信
リステリア感染症—食中毒概要と妊娠期の注意—
日本産婦人科医会報, **63** 卷(7), 10-11, 2011

(代謝生化学部)

- 蜂須賀暁子
飲食物の放射性物質試験法について
ファルマシア, **47**(7), 672-677, 2011

(変異遺伝部)

- 本間 正充
医薬品における遺伝毒性不純物の管理と安全性評価
PHARMA STAGE **11**,1-2, 2011

3. 単行本

(生物薬品部)

- 新見伸吾
**第6章2) “抗体医薬品製造におけるプラットフォーム精製工
 程によるウイルスクリアランス, 不純物の除去”**
 日本医薬品等ウイルス安全性研究会編 “医薬品の品質管理とウ
 イルス安全性” 文光堂, 東京 (2011), pp. 222-236
 抗体医薬品製造におけるプラットフォーム精製工程によるウ
 イルスクリアランス, 不純物の除去を著述した.

(遺伝子細胞医薬部)

- 内田恵理子
第2章3) “バイオ医薬品・生物薬品のウイルス安全性に関す

る国際動向”

日本医薬品等ウイルス安全性研究会編“医薬品の品質管理とウイルス安全性”文光堂，東京，2011，pp53-63
 バイオ医薬品・生物薬品のウイルス安全性に関する国際動向について執筆した。

(食品部)

- 渡邊敬浩，松田りえ子
食品分析結果の正しさ ー信頼性保証の実践とその意味ー
 林純薬工業株式会社，大阪，2011，263 ページ

4. 学会・講演等

(薬品部)

- 柴田寛子，齋藤はる奈，川西 徹，四方田千佳子
シクロスポリンマイクロエマルジョン製剤の製剤評価：粒子径及びラット体内動態の比較
 日本ジェネリック医薬品学会第5回学術大会（2011.6）（東京都江戸川区）
- 奥田晴宏
医薬品の品質保証に求められるもの：製剤の特性評価，製造及び管理
 名古屋市立大学ー国立医薬品食品衛生研究所 連携大学院発足 & 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 医薬品質保証学分野・医薬品安全性評価学分野 発足 公開シンポジウム
 名古屋市立大学，2011.7 名古屋市
- 坂本知昭
振動分光法を用いた医薬品の品質特性の解析及びテラヘルツ波技術の工程管理手法としての導入研究
 福井大学遠赤外領域開発センター研究セミナー
 福井大学遠赤外領域開発センター（2011.7）福井市
- 阿曾幸男
ICH DNA 反応性(変異原性)不純物ガイドライン(M7)の進捗状況
 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 ワークショップ
DNA 反応性(変異原性)不純物の評価及び管理
 パシフィコ横浜，2011.7，横浜

(生物薬品部)

- 伊達公恵¹，川崎ナナ，橋井則貴，楽 娜¹，小川温子¹
¹お茶大・院・人間文化創成科学，²お茶大・院・糖鎖センター
膵臓 α- アミラーゼの十二指腸糖タンパク質への糖鎖特異的結合はGlc 吸収を調節する
 第30回日本糖質学会年会（2011.7. 11-13）（新潟県長岡市），
- 横山三紀¹，新野睦子²，寺澤和恵¹，橋井則貴，蛭田葉子，川崎ナナ，脇山素明²，白水美香子²，横山茂之^{2,3}，柳下正樹¹
¹東医歯大・硬生化学，²理研・生命分子システム，³東大院・理
リンパ球表面抗原 CD38 の四量体化を反映した N 型糖鎖プロセシング
 第30回日本糖質学会年会（2011.7. 11-13）（新潟県長岡市）
- 野村一也¹，野村和子¹，林 康広²，村田大輔¹，出嶋克史¹，水口惣平¹，安藤恵子³，中臺枝里子³，三谷昌平³，川崎ナナ，伊藤さつき，中島 紫，伊東 信⁴，平林義雄⁵
¹九州大・理院・情報生物&CREST,JST，²帝京大・薬，³東京

女子医大, ⁴九州大・農院・生命機能, ⁵理研脳科学センター
細胞分裂を制御する線虫糖鎖遺伝子の同定

第30回日本糖質学会年会 (2011.7.11-13) (新潟県長岡市)

○ 川崎ナナ

抗体医薬品の品質確保

薬事エキスパート研修会 第一回 品質/科学技術特別研修

抗体医薬品の製造と品質管理

大阪府豊中市(2011.7.27)

○ 原園 景

糖タンパク質医薬品の品質評価

日本質量分析学会・BMS 研究会

箱根高原ホテル 神奈川県足柄下郡箱根町 (2011.7.11)

(遺伝子細胞医薬部)

○ 小木美恵子*, 西脇基晃*, 桜井貴裕*, 内田恵理子, 會澤康治*, 得永嘉昭*

*金沢工業大

新規遺伝子導入法としてのレーザ誘起応力波の開発

第56回 音波と物性討論会 (2011.7) (京都市南区)

○ 佐藤陽治

再生医療・細胞治療の実用化に向けた規制に関する国際比較

独立行政法人日本学術振興会 (JSPS) 「再生医療の実用化」に関する研究開発専門委員会主催シンポジウム「オールジャパンで目指す再生医療実用化」

東京女子医科大学 弥生記念講堂, 2011年7月30日

(土) 東京都新宿区

(生活衛生化学部)

○ 神野透人, 古川容子, 大河原晋*, 西村哲治, 香川 (田中) 聡子

*武蔵野大学薬学部

アクリル酸エステル類及びメタクリル酸エステル類によるヒト

侵害刺激受容体 TRPA1 及び TRPV1 の活性化

第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7, 横浜)

○ 香川 (田中) 聡子, 古川容子, 大河原晋*, 西村哲治, 神野透人

*武蔵野大学薬学部

重金属類によるヒト侵害刺激受容体 TRPA1 及び TRPV1 の活性化

第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7, 横浜)

○ 五十嵐良明, 内野 正, 西村哲治

酸化チタンナノ粒子の皮膚感作性反応に及ぼす影響

第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7, 横浜)

○ 坂本義光*, 小縣昭夫*, 前野智和*, 西村哲治, 広瀬明彦, 大山謙一*, 中江大*

*東京都健康安全研究センター

腹腔内投与によるラット中皮腫の誘発性に対して多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の性状が及ぼす影響

第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7, 横浜)

○ 伊佐間和郎, 河上強志, 児玉幸夫, 中嶋富士雄, 吉田緑, 井上薫, 西川秋佳, 松岡厚子

家庭用品に用いられるナノ粒子の安全性評価

第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7, 横浜)

○ 小林憲弘, 久保田領志, 田原麻衣子, 清水久美子, 杉本直樹, 西村哲治

新たに水道水質管理目標設定項目の検討対象となる農薬類の

GC/MS 一斉分析法の検討

第20回環境化学討論会(2011.7,熊本)

- 宮脇 崇^{*1}, 唐木千明^{*2}, 大窪かおり^{*3}, 高橋浩司^{*1}, 杉本直樹, 門上希和夫^{*2}

^{*1} 福岡県保健環境研究所, ^{*2} 北九州市立大学国際環境工学部,^{*3} 佐賀県衛生薬業センター**LC/TOF-MS による全自動同定・定量データベースシステムの開発ー 基礎的検討(3)ー**

第20回環境化学討論会(2011.7,熊本)

- 唐木千明^{*1}, 岩村幸美^{*2}, 宮脇 崇^{*3}, 大窪かおり^{*3}, 杉本直樹, 門上希和夫^{*1}

^{*1} 北九州市立大学国際環境工学部, ^{*2} 北九州市環境科学研究所,^{*3} 福岡県保健環境研究所, ^{*4} 佐賀県衛生薬業センター**LC-TOF-MS 用全自動同定・定量データベースシステムの開発**

第20回環境化学討論会(2011.7,熊本)

- 堀田沙耶花^{*}, 中田晴彦^{*}, 久保田領志, 西村哲治

^{*}熊本大学大学院**排水処理場における抗菌薬の濃度変化と環境負荷量の推移ー 家畜由来抗菌薬との比較ー**

第20回環境化学討論会 (2011.7,熊本)

- 飛石和大^{*1}, 田中義人^{*1}, 熊谷博史^{*1}, 村田さつき^{*1}, 佐野友春^{*2}, 永野公代^{*2}, 高木博夫^{*2}, 西川雅高^{*2}, 仮谷邦光^{*3}, 清水久美子, 西村哲治

^{*1} 福岡県保健環境研究所, ^{*2} 国立環境研究所, ^{*3} 筑波大学**LC/MS/MS を用いたマイクロキスチン測定法の改良**

第20回環境化学討論会 (2011. 7, 熊本)

- 高木博夫^{*1}, 佐野友春^{*1}, 永野公代^{*1}, 西川雅高^{*1}, 仮谷邦光^{*2}, 田中義人^{*3}, 飛石和大^{*3}, 村田さつき^{*3}, 清水久美子, 西村哲治

^{*1} 国立環境研究所, ^{*2} 筑波大学, ^{*3} 福岡県保健環境研究所**[¹⁵N]-標識マイクロキスチン類の調製と LC/MS 分析への応用**

第20回環境化学討論会 (2011. 7, 熊本)

- 河上強志, 伊佐間和郎, 松岡厚子, 西村哲治

家庭用品および乾燥剤中に含有されるフマル酸ジメチルおよび関連化合物の分析

第20回環境化学討論会 (2011. 7, 熊本)

- Nishimura, T., Shimizu, K., Kubota, R., Tahara, M., Obama, T., Sano, T., Takagi, H., Nishikawa, M., Sugimoto, N.

^{*}国立環境研究所**Evaluation of Cytotoxicity of Microcystin-LR And Its Variants****in Rat Primary Hepatocytes.** (ラット初代培養肝細胞におけるマイクロキスチン-LR およびその同族体の細胞毒性評価)

Micropol & Ecohazard 2011 (2011. 7) (Sydney, Australia)

(食品部)

- 堤 智昭, 天倉吉章^{*1}, 中村昌文^{*2}, 半田洋士^{*2}, 松田りえ子^{*}

高感度 CALUX アッセイによる市販魚中のダイオキシン類分析

第20回環境化学討論会, 2011.7 熊本

- 松田りえ子

食品分析の信頼性確保に関する最近の動向

食総研・産総研ジョイントシンポジウム

日本教育会館 (東京都千代田区), 2011.7

- 渡邊敬浩

分析結果の信頼性保証におけるサンプリングの役割について

食品衛生登録検査機関協会 精度管理研修会
食品衛生センター（東京都渋谷区），2011.7

（食品衛生管理部）

- 野田 衛, 多田有希^{*1}, 田中智之^{*2}, 清原知子^{*1}, 石井孝司^{*1}
^{*1}国立感染症研究所, ^{*2}堺市衛生研究所
2010年のA型肝炎の分子疫学的解析とA型肝炎サーベイランスシステムの構築
衛生微生物技術協議会第32回研究会（2011.6）（東京都江戸川区）

（衛生微生物部）

- Nakashima, R.^{*1}, Nishikawa, Y.^{*1}, Kamata, Y.
^{*1}Grad.Schl.Human Life Sci., Osaka City Univ.
Effects of *Escherichia coli* heat-stable enterotoxin(STa) and guanylin on barrier integrity in intestinal epithelial cells
(腸管上皮細胞の物質透過防御機構に及ぼす大腸菌耐熱性毒素(STa)とゲアニリンの影響)
ECMIS 2011, 2011.7, Ghent, Belgium
- Wang, L.^{*1}, Wakushima, M.^{*1}, Nishikawa, Y.^{*1}, Kamata, Y.
^{*1}Grad.Schl.Human Life Sci., Osaka City Univ.
Prevalence of diarrhoeagenic *Escherichia coli* among foods, domestic animals, and human: isolation by a colony-hybridization method using hydrophobic grid-membrane filters in combination with multiplex real-time PCR Detection of secretory immunoglobulin(食品, 家畜およびヒトにおける下痢原性大腸菌の検出頻度: 疎水性格子膜フィルターを用いるコロニーハイブリダイゼーション法と分泌性免疫グロブリンを検出するマルチプレックスリアルタイムPCRを組み合わせたの分離)
ECMIS(E. coli and the Mucosal Immune System) 2011, 2011.7, Ghent, Belgium
- 小西良子
カビ毒ってどんな毒
第4回NPO法人カビ相談センター講演会
東京都大田区 (2011.7)
- 大西貴弘
ヒラメ毒-新たに判明した寄生虫による食中毒-
第13回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー
東京都江東区 (2011.7)

（有機化学部）

- 大野彰子, 奥田晴宏, 中西郁夫^{*1}, 宮田直樹^{*2}, 福原 潔
^{*1}放医研, ^{*2}名市大院薬
抗酸化活性およびアミロイドβ蛋白凝集抑制作用を有する新規アルツハイマー病予防薬の開発
第64回日本酸化ストレス学会学術集会, (2011. 7) 北海道留寿都
- 福原 潔, 大野 彰子, 矢本 敬^{*1}, 奥田晴宏
^{*1}第一三共安全研
¹H NMR によるアセトアミノフェン誘発肝障害のメタホロミクス
第64回日本酸化ストレス学会学術集会, (2011. 7) 北海道留寿都
- 今井耕平^{*1}, 中西郁夫^{*2}, 中西聡美, 高垣亮平, 小澤俊彦^{*2,3}, 宮田直樹^{*4}, 奥田晴宏, 松本謙一郎, 中村朝夫^{*1}, 福原 潔
^{*1}芝浦工大院工, ^{*2}放医研, ^{*3}横浜薬大, ^{*4}名市大院薬

ラジカル消去活性増強を目的としたアミノ酸を有する平面型カテキン誘導体の合成

第64回日本酸化ストレス学会学術集会, (2011. 7) 北海道留寿都

- 高垣亮平, 今井耕平*¹, 中西郁夫*², 小澤俊彦*^{2,3}, 宮田直樹*⁴, 奥田晴宏, 松本謙一郎*², 中村朝夫*¹, 福原 潔
*¹ 芝浦工大院工, *² 放医研, *³ 横浜薬大, *⁴ 名市大院薬

ラジカル消去活性増強を目的としたケルセチン誘導体の合成

第64回日本酸化ストレス学会学術集会, (2011. 7) 北海道留寿都

- 菱川和宏*¹, 中川秀彦*^{1,2}, 江藤 圭*³, 堀之内妙子*¹, 鈴木孝禎*¹, 福原 潔, 古田寿昭*⁴, 鍋倉淳一*³, 宮田直樹*¹

*¹ 名市大院薬, *² JST さきがけ, *³ 生理研, *⁴ 東邦大理

二光子励起作動型一酸化窒素供与剤からの細胞内一酸化窒素放出

第64回日本酸化ストレス学会学術集会, (2011. 7) 北海道留寿都

- 中西郁夫*¹, 犬童寛子*², 大久保 敬*^{1,3}, 伊古田暢夫*⁴, 乳井美奈子*¹, 松本謙一郎*¹, 福原 潔, 福住 俊一*³, 安西和紀*⁵, 小澤俊彦*⁶, 馬嶋秀行*²

*¹ 放医研, *² 鹿児島大院医歯学総合, *³ 阪大院工, *⁴ 就実大薬, *⁵ 日本薬大, *⁶ 横浜薬大

放射線誘導アポトーシスを抑制する食品成分の抗酸化活性評価

第64回日本酸化ストレス学会学術集会, (2011. 7) 北海道留寿都

- 川島知憲*¹, 中西郁夫*¹, 今井耕平*², 大久保 敬*³, 福原 潔, 福住俊一*³, 安西和紀*^{1,4}, 小澤俊彦*^{1,5}, 松本謙一郎*¹

*¹ 放医研, *² 芝浦工大院工, *³ 阪大院工, *⁴ 日本薬大, *⁵ 横浜薬大

緑茶成分によるラジカル消去反応メカニズムに対する溶媒効果

第11回 AOB (Anti-Oxidant Biofactor)研究会, (2011. 7) 北海道留寿都

(代謝生化学部)

- 蜂須賀暁子

飲食物中の放射性物質

日本薬学会・大気環境学会主催市民講演会「放射性物質と健康影響」(2011.7) (東京都渋谷区)

(安全情報部)

- 畝山智香子

トランス脂肪酸を含む油脂の摂取と健康影響について

日本食品衛生学会第14回特別シンポジウム(2011.7) (東京都中央区)

- 畝山智香子

食品安全情報の正確な理解に向けて

農林水産省農政課題解決研修 食品の安全性向上支援研修
農林水産研修所つくば館(2011.7) (茨城県つくば市)

(薬理部)

- 小島 肇

代替法から *in vitro* toxicology への発想転換

第38回日本トキシコロジー学会学術年会(2011.7) (横浜)

- 小島 肇

動物実験代替法の申請資料への活用

皮膚基礎研究クラスターフォーラム第6回教育セミナー
(2011.7) (東京都江戸川区)

- 小島 肇
欧米, 日本における代替法の現状と化粧品の安全性評価における代替法
第4回千葉科学大学コスメティックサイエンスシンポジウム
(2011.7) (東京都千代田区)
- Kojima, H.

Current and future collaborations between Japan and Korea on alternatives to animal experiments (動物実験代替法における日本と韓国の現在と将来の共同研究)

8th Congress of Korean Society of Alternative to Animal Experiments (2011.7) (Sechul-ri, Baebang-myon, Asan-City, Republic of Korea ; 江南區 (ペパンミョン) 牙山市, 忠清南道, 韓国)

(病理部)

- 高橋美和, 井上 薫, 林 清吾, 松尾沙織里, 森川朋美, 入江かをる, 小川久美子, 吉田 緑
17 α -ethynylestradiol (EE) の新生児期単回曝露による性周期への影響
第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- 金 美蘭, 鈴木裕太, 日比大介, 木島綾希, 石井雄二, 能美健彦, 西川秋佳, 梅村隆志

Safrole, piperonyl butoxide または estragole で処理した F344 ラットの肝臓における遺伝子発現プロファイルの比較

- 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- 松尾沙織里, 高橋美和, 井上 薫, 森川朋美, 入江かをる, 林清吾, 小川久美子, 吉田 緑

Patched1 ヘテロノックアウトマウスの小脳の発達及び髄芽腫発生プロセスに関する検索

- 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- 鈴木裕太, 木島綾希, 日比大介, 金 美蘭, 石井雄二, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳

Estragole のラットにおける発がん性および遺伝毒性の検討

- 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- 林 清吾, 武田賢和, 井上 薫, 高橋美和, 松尾沙織里, 渡辺 元^{*1}, 田谷一善^{*1}, 鈴木浩悦^{*2}, 西川秋佳, 吉田 緑
^{*1}東京農工大学・獣医生理学教室, ^{*2}日本獣医生命科学大学・獣医生理学教室

Piperonyl butoxide(PBO)がラット雌性生殖器に与える影響

- 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- 代田真理子*, 川嶋 潤*, 中村知裕*, 小川祐布子*, 榎田明日香*, 小林綾佳*, 原 茜*, 吉田 緑
*麻布大学獣医学部

雌ラット新生児期におけるエチニルエストラジオール (EE) 曝露の長期的影響

- 第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- (変異遺伝部)
- 本間正充
遺伝毒性のパラダイムシフト ; ハザードからリスクへ
第38回日本トキシコロジー学会学術年会 (2011.7) (横浜)
- 本間正充

- 序論；何故，DNA 反応性（変異原性）不純物が問題なのか？
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
- 木本崇文^{*1}，千藏さつき^{*1}，鈴木久美子^{*1}，小林小梅^{*1}，板野泰弘^{*1}，Vasily N. Dobrovolsky^{*2}，Robert H. Heflich^{*2}，堀端克良，本間正充，三浦大志郎^{*3}，笠原義典^{*1}
^{*1} 帝人ファーマ（株）医薬開発研究所 安全性研究部，^{*2} US. FDA/NCTR，^{*3} 帝人ファーマ（株）医薬医療企画部
新規 *in vivo* 遺伝子突然変異評価系（Pig-a アッセイ）の検討：骨髄エリスロイド及び末梢血網状赤血球を用いる Pig-a アッセイの開発
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
 - 小山直己^{*1,*6}，安井 学，木村 葵^{*2}，高見成昭^{*3}，鈴木拓也^{*4}，増村健一，能美健彦，増田修一^{*1}，木苗直秀^{*1}，松田知成^{*4}，今井俊夫^{*5}，本間正充
^{*1} 静岡県立大学 生活健康科学研究科 食品衛生学研究室，^{*2}（株）新日本科学・安全性研究所，^{*3}（財）食品農医薬品 安全性評価センター，^{*4} 京都大学 大学院工学研究科付属 流域圏総合環境質研究センター，^{*5} 国立 がんセンター研究所 動物実験支援施設，^{*6} エーザイ（株）安全性研究部
***gpt delta* トランスジェニックラットを用いたライフステージ（週齢）を考慮したアクリルアミドの遺伝毒性評価**
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
- （総合評価室）
- 平田睦子，芹澤英樹*，鎌田栄一，小野 敦，広瀬明彦
*株式会社 ボゾリサーチセンター
単層型カーボンナノチューブの 28 日間反復経口投与毒性試験
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
 - 平田睦子，藤井咲子*，小野 敦，広瀬明彦，今井俊夫，小川久美子，江馬眞，西川秋佳
*株式会社 化合物安全性研究所
硫酸アルミニウムの飲水投与による二世世代繁殖毒性試験
第 51 回日本先天異常学会学術集会（2011.7）（東京都千代田区）
 - 鈴木和彦^{*1}，谷合 枝里子^{*1,*2}，嶋本敬介^{*1,*2}，小野 敦，林 仁美^{*1,*2}，Wang Liyun^{*1}，大石 巧^{*1}，三森国敏^{*1}，渋谷 淳^{*1}
^{*1} 東京農工大学 獣医病理学研究室，^{*2} 岐阜大学連合大学院
フタル酸ジヘプチルのラット 90 日間混餌投与による肝前がん病変形成機序
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
 - 小野 敦，平田睦子，須永昌男*，古川正敏*，鎌田栄一，広瀬 明彦
*（株）化合物安全性研究所
多層型カーボンナノチューブの 28 日間反復経口投与毒性試験
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
 - 弓立恭寛^{*1}，甲斐敏裕^{*1}，箕輪洋介^{*2}，青木幹雄^{*1}，山田 徹^{*1}，木村 徹^{*1}，小野 敦，山田 弘^{*2}，大野泰雄，漆谷 徹郎^{*2,*3}
^{*1} 大日本住友製薬，^{*2} 医薬基盤研究所，^{*3} 同志社女子大学
単回投与ラットの肝臓の遺伝子発現プロファイルを用いたリン脂質症予測マーカーの探索と検証
第 38 回日本トキシコロジー学会学術年会（2011.7）（横浜）
 - 南 圭一^{*1}，上西千晶^{*2}，五十嵐 芳暢^{*2}，木野潤一^{*3}，神吉将之

^{*4}, 阿部香織^{*3}, 堀之内 彰^{*5}, 小野 敦, 山田 弘^{*2}, 漆谷徹郎^{*2,*6}, 大野泰雄

^{*1} 小野薬品工業, ^{*2} 医薬基盤研究所, ^{*3} 大塚製薬, ^{*4} アステラス製薬, ^{*5} 武田薬品工業, ^{*6} 同志社女子大学

アセトアミノフェン誘導性肝障害バイオマーカーの比較研究

第38回日本トキシコロジー学会学術年会(2011.7) (横浜)

- 森川裕二^{*1,*2}, 上原健城^{*3}, 箕輪洋介^{*1}, 中津則之^{*1}, 奥野恭史^{*4}, 小野 敦, 五十嵐芳暢^{*1}, 山下智也^{*1,*5}, 山田 弘^{*1}, 大野泰雄, 漆谷徹郎^{*1,*6}

^{*1} 医薬基盤研究所, ^{*2} 日立ソリューションズ, ^{*3} 塩野義製薬,

^{*4} 京都大学, ^{*5} 日立製作所, ^{*6} 同志社女子大学

トキシコゲノミクスによる細胞障害性肝発がん化合物のリスク

評価マーカーの探索および予測モデルの構築

第38回日本トキシコロジー学会学術年会(2011.7) (横浜)

5. レギュラトリーサイエンス関連国際会議報告

(変異遺伝部)

- 本間正充, 阿曾幸男
ICH-M7 Expert Working Group Meeting (ICH-M7 (DNA 反応性不純物) に関する専門家会議)
シンシナティ (米国), 2011年6月12日~16日
潜在的発がんリスクを低減化するための医薬品中 DNA 反応性(変異原性) 不純物の評価及び管理に関する国際ガイドラインの策定作業を行った

6. 新聞・テレビ等

(生薬部)

- 合田幸広
健康食品の品質確保「基原」の保証が大切
THE YAKUJI NIPPO MEDICAL, 6月20日
日本食品化学学会第17回総会・学術大会での学会長講演「天然物の基原と品質」について紹介された。
- 合田幸広
リスク区分リストの告示名に関する雑感
社団法人東京生薬協会会報, 2011年7月 (No.451)
リスク区分リストの告示名について, 学術的な問題と, 行政的な考え方に関する雑感を記載した。

(食品衛生管理部)

- 五十君静信
胎児に深刻な影響を与える食中毒
毎日新聞, 7月3日, 朝刊
リステリア症などの妊婦が感染すると流産や死産などの重大な結果につながる食中毒について紹介・解説した。
- 五十君静信
富山県を中心とした焼き肉チェーン点での集団食中毒について
読売新聞富山版, 7月15日
食べると言うことはゼロリスクではないということを伝える内容で, 食中毒事例に関しても食べ物を口にする際, ある程度自分自身でリスクを認識する必要がある。
- 五十君静信
ラジオ, J-WAVE, 7月18日 21時頃

Jam The World

リステリア・モノサイトゲネスによる食中毒の特徴と、その予防にはどのような点に注意が必要かを解説した。